



道づくり通信（第2号）

発行：群馬県富岡土木事務所

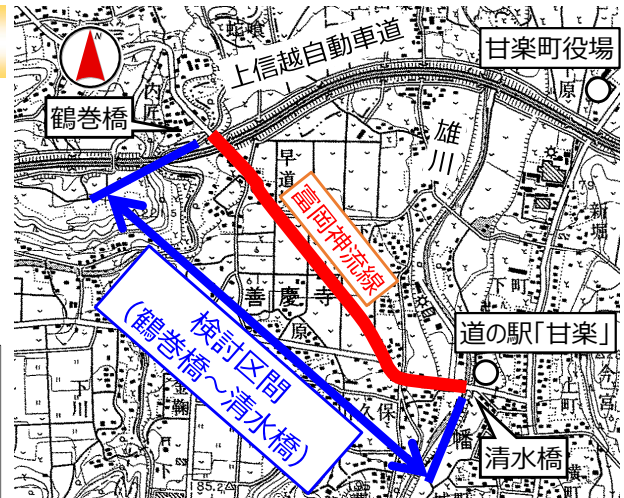
◆ アンケートへのご協力ありがとうございました

- 「善慶寺工区」の道路整備について、地域の皆様のご意見を伺いながら一緒に検討を進めるため、昨年9月～10月に第1号道づくり通信(第1回道づくり会議を兼ねる)の配布とアンケート調査を実施しました。
- 今回は、アンケート調査の結果報告と、第2回道づくり会議についてご案内いたします。

□ アンケート調査について（令和4年9月15日～10月31日）

～以下の内容についてアンケートを行いました～

- Q1：善慶寺工区の道路計画について、期待すること、気になること、不安に思うことはどんなことですか？**
Q2：Q1について、具体的な場所があれば教えてください。
Q3：その他、何でも結構です。思うことや考えることはありますか？



- アンケート調査配布数：457通
- 配布先：善慶寺地区関係者の皆様、道路利用者様(学生等)
- 回答数：95通（回答率：20.8%）

大きく分けると、このような意見をいただきました！

■ 歩行者の交通事故に対する意見

- ・直線部や坂道で車がスピードを出しやすいので、歩行者との事故が起こらないようにしてほしい。
- ・歩道が狭く、歩行者と自転車の接触が危険なため、歩道を広げてほしい。
- ・片側しか歩道がなく、横断歩道や信号もない区間があるため、歩行者の横断が危険で困難である。
- ・通学路であるため、子どもたちの安全を確保してほしい。
- ・歩道利用者の安全のため、歩道を整備して歩行者と自転車の区分けや通行帯を明示してほしい。
- ・夜は暗く歩行者が分からないときがあるため、照明を設置してほしい。
- ・見通しが悪いところがあるため、スピードを出す車がいると重大事故が心配。

■ 自転車の交通事故に対する意見

- ・片側の路肩が狭く通行しづらいため、自転車が道路の両側を通りやすくしてほしい。
- ・富岡市方面から甘楽町方面に自転車に向かう際、路肩が狭く自動車との距離が近くなり危険を感じる。

■ 歩行空間の快適性に対する意見

- ・橋のところで歩道が狭くなっており、段差もあるため、歩道を拡幅し、段差もなくてほしい。
- ・雑草が生えて歩道の幅が狭くなっているため、しっかり除草をして歩道の幅を確保してほしい。（特に夏場がひどい）

■ 自転車の走行性に対する意見

- ・路面にひび割れがあり自転車で走行しづらい。
- ・歩道が狭く自転車での通行が困難なため、自転車専用通路が必要だと思う。

■ 地域への工事影響に対する意見

- ・生活の場であるため、工事中の騒音が心配。
- ・沿線住民にとっては工事中は不便になると思うので、工事期間を極力短縮してほしい。

■ その他の意見

- ・歩道を利用する人がほとんどいないので、整備の必要が感じられない。
- ・遅い時間に部活が終わると暗いため、不審者の出没を抑制するためにも照明や防犯灯を設置して子どもたちを守る対策をしてほしい。
- ・大雨時に、道路から宅地に雨水が流れ込むので、側溝を整備するなど対策をしてほしい。
- ・道の駅やこんにやくパークなどがあり観光客も通行するので、綺麗な街並みと歩道をつくってほしい。
- ・ゴミのポイ捨てをなくしてほしい。
- ・よく下見をして地域住民が納得する行政をお願いしたい。

道路を計画するにあたり 配慮する5つの観点

1. 歩行者の交通事故を減らす
2. 自転車の交通事故を減らす
3. 歩行空間の快適性を高める
4. 自転車の走行性を高める
5. 地域への工事影響を抑える

- ✓ アンケートでいただいた多くのご意見を整理し、富岡神流線の道路計画を検討するにあたり「配慮する観点」として上記5項目に分類しました。

～検討スケジュール～

令和4年9月

10月

11月

12月

令和5年1月

2月

3月

済

第1回道づくり会議
道づくり通信(第1号)アンケート調査を行い、皆様
からご意見をいただきます。

(配布物)

道づくり通信(第1号)
アンケート調査票

済

第2回
道づくり会議ご意見を整理し、「計画を
検討するうえで地域が重視
する事項」を確認します。

(配布物)

道づくり通信(第2号)

今回

自粛

第3回
道づくり会議第2回会議までの内容を
踏まえ、県が整理した複数
の計画案を確認します。

(会議後配布)

道づくり通信(第3号)

会議内容をお知らせします。

第4回
道づくり会議第3回会議までの内容を
踏まえ、県が決定した計画
を説明します。

(会議後配布)

道づくり通信(第4号)

会議内容をお知らせします。

令和4年度末までに、道路計画の方針を決定します。

※各作業の状況により、スケジュールが変更となる場合があります。

◆ 第2回 道づくり会議について

- 新型コロナウイルスの感染状況を踏まえ、第2回道づくり会議についても自粛させていただき、第1回と同様に本道づくり通信の配布をもって会議にかえさせていただきます。
- 第2回道づくり会議では、アンケート調査の結果に基づき、道路を計画するにあたり「配慮する観点」を整理しました。
- 行政で設定した「配慮する観点」に過不足がないか、また、住民の皆様が「最も重視すべき観点」は何かなど、ご意見をお聞かせください。ご意見については、2月中旬頃を目途に、本項最下段に記載の担当までご連絡ください。

◆ 今後の進め方について

- 富岡神流線の道路計画を検討するうえで「配慮する観点」をもとに、複数の道路計画案を県が作成します。
- 第3回道づくり会議においては、その複数の計画案をご確認いただき、改めてご意見を伺います。
- 複数の計画案については、具体的な道路構造（歩道、自転車通行帯など）に基づく検討を進めていく予定です。
- 次回の道づくり会議は、新型コロナウイルスの感染状況により、開催方法を決定します。対面での開催が困難な場合は、これまで同様に通信の配布などで、複数の計画案に対するご意見を伺うことを考えています。

■ 発行／お問い合わせ ■

群馬県富岡土木事務所（担当：工務第二係 山田、田口）

〒370-2454 群馬県富岡市田島343-1

TEL：0274-63-2255（代表） / FAX：0274-64-3524

E-mail：tomiookado@pref.gunma.lg.jp